



VMwareのインストールおよびアップグレード

この章の内容は、次のとおりです。

- [VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード, 1 ページ](#)
- [VMware Release 4.0/4.1/5.0 から VMware Release 5.1 へのアップグレード, 8 ページ](#)
- [VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード, 16 ページ](#)
- [CLI の使用による ESXi 5.1 ホスト ソフトウェアのインストール, 16 ページ](#)
- [VMware ESX イメージおよび Cisco Nexus 1000V VEM イメージによるアップグレード ISO の作成, 20 ページ](#)

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 にアップグレードする手順は、次のとおりです。

はじめる前に

- アップグレード ZIP バンドルをローカル デスクトップまたは vCenter Server にダウンロードする。
 - ESX の場合は、`upgrade-from-ESX4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip` をダウンロード
 - ESXi の場合は、`upgrade-from-ESXi4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip` をダウンロード
 - Cisco Nexus 1000V の場合は、`www.cisco.com` からバンドル (`VEM-4.1.0-GA-v120.zip`) をダウンロード

- VIB バージョン、VEM バンドル、ホスト ビルド、vCenter Server、および Update Manager の正しいバージョンを確認するには、『Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information』を参照してください。

手順

- ステップ 1 [vCenter Server の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (2 ページ)
 - ステップ 2 [vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (4 ページ)
 - ステップ 3 [ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (5 ページ)
 - ステップ 4 [Release 4.1 へのアップグレードの確認](#), (8 ページ)
-

vCenter Server の VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 VMware-vpx-all-4.1.0-258902 フォルダに移動します。
- ステップ 2 [autorun] をダブルクリックします。

VMware vCenter Installer ウィザードが起動します。

- ステップ 3 [VMware Product Installers] 領域で、[vCenter Server] をクリックします。
- ステップ 4 言語を選択して、[OK] をクリックします。
- ステップ 5 [Next] をクリックします。
- ステップ 6 [Patent Agreement] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 7 [License Agreement] 画面で、[I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 [Database Options] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 9 [Upgrade existing vCenter Server database] オプション ボタンをクリックし、[I have taken a backup of the existing vCenter Server database and SSL certificates in the folder: C:\ProgramData\VMware\VMware VirtualCenter\SSL\.] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 10 Windows の [Start] メニューで [Run] をクリックします。
- ステップ 11 vCenter Server データベースが格納されたフォルダの名前を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 12 親フォルダ (SSL) のコピーをバックアップとしてデスクトップにドラッグします。
- ステップ 13 インストールプログラムに戻り、[Next] をクリックします。
- ステップ 14 [vCenter Agent Upgrade] 画面で、[Automatic] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 15 [vCenter Server Service] 画面で、[Use SYSTEM Account] チェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 16 [Configure Ports] 画面で、ポート設定を確認し、[Next] をクリックします。
- ステップ 17 ホストの数に応じて、[vCenter Server JVM Memory] 画面で適切な [memory] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 18 [Ready to Install the Program] 画面で、[Install] をクリックします。
- ステップ 19 [Installation Completed] 画面で、[Finish] をクリックします。
- ステップ 20 VMware vSphere Client を ESXi 4.1.0 にアップグレードします。
- ステップ 21 VMware vSphere Client を開きます。
- ステップ 22 [Help] メニューから [About VMware vSphere] を選択します。
- ステップ 23 vSphere Client と VMware vCenter Server の両方がバージョン 4.1.0、ビルド 258902 であることを確認し、[OK] をクリックして、VMware vSphere Client を終了します。

次の作業

[vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#)、(4 ページ) の手順を完了します。

vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 VUM バンドルをローカル ドライブにコピーします。
 - ステップ 2 ローカル ドライブで、[VMware-UpdateManager] をダブルクリックします。
 - ステップ 3 言語を選択して、[OK] をクリックします。
 - ステップ 4 [VMware vCenter Update Manager] で、[OK] をクリックして 4.1.0 にアップグレードします。
 - ステップ 5 [Welcome] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 6 [Patent Agreement] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 7 [I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックして、[Next] をクリックします。
 - ステップ 8 [VMware vCenter Server Information] 領域で、IP アドレスとユーザ名を確認します。
 - ステップ 9 [Password] フィールドにパスワードを入力し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 10 [Database Information] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 11 [Database Upgrade] 画面で [Yes, I want to upgrade my Update Manager database] オプション ボタンを選択し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 12 Update Manager のポート設定を確認し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 13 プロキシ設定を確認し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 14 [Install] をクリックすると、アップグレードが開始されます。
 - ステップ 15 [OK] をクリックし、セットアップを完了するにはリブートが必要なことを確認します。アップグレード中に vSphere Client との接続が切断されます。
 - ステップ 16 再接続について [Cancel] をクリックします。
 - ステップ 17 [Server Connection Invalid] ダイアログ ボックスで [OK] をクリックします。
 - ステップ 18 [Finish] をクリックします。
 - ステップ 19 ローカル PC をリブートします。
 - ステップ 20 [Option] ドロップダウン リストから、[Other (Planned)] を選択します。
 - ステップ 21 [comment] フィールドに適切な値を入力し、[OK] をクリックします。
 - ステップ 22 システムのリポート後、C:\ProgramData\VMware\VMware Update Manager\Logs\ フォルダに移動します。
 - ステップ 23 vmware-vum-server-log4cpp ファイルを開きます。
 - ステップ 24 ログ ファイルで、Update Manager のビルド番号である 256596 を検索して、Update Manager のバージョンを確認します。
 - ステップ 25 [VMware vCenter Server's Plug-in] メニューから、[Manage Plug-ins] を選択します。
 - ステップ 26 [Available Plug-ins] で [Download and Install for VMware vSphere Update Manager Extension] をクリックします。
-

次の作業

ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード、(5 ページ) の手順を完了します。

ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 vSphere Client で、[Home] をクリックします。
- ステップ 2 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 3 [Host Upgrade Release] タブをクリックします。
- ステップ 4 [Imported Upgrade Releases] 領域で、[Import Upgrade Release] をクリックします。
- ステップ 5 [Select Upgrade Files] 画面で [Browse] をクリックし、Zip バンドル upgrade-from-ESX4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip の場所に移動します。
- ステップ 6 zip ファイルを選択し、[Open] をクリックします。
- ステップ 7 [Select Upgrade Files] 画面で、[Next] をクリックします。
証明書に関するセキュリティ警告が表示された場合は、証明書をインストールするか、警告を無視します。証明書をインストールする必要がある場合は、ステップ 8 に進みます。証明書をインストールする必要がない場合は、ステップ 9 に進みます。
- ステップ 8 アップロードが成功したら、[Finish] をクリックします。
- ステップ 9 [Host Upgrade Releases] タブで、[Create Baseline] をクリックしてベースラインを作成します。
ベースラインを作成し、ホストまたはクラスタに追加するときに、ベースラインへのコンプライアンスに必要なすべてのアップデートを適用することで、Update Manager がデバイスを修復できます。
- ステップ 10 [Baseline Name and Description] 領域で、名前を入力します。
- ステップ 11 [Baseline Type] 領域で、[Host Upgrade] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 12 [Host Upgrade Release] をクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 13 [Next] をクリックします。
- ステップ 14 [Try to reboot the host and roll back the upgrade in case of failure] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 15 [COS VMDK Location] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 16 アップグレード情報を確認し、[Finish] をクリックします。

ベースラインが作成されました。

- ステップ 17** [Home] をクリックします。
- ステップ 18** [Host and Cluster Inventory] タブをクリックします。
- ステップ 19** [Cluster] アイコンをクリックして、クラスタ内のすべてのホストをアップグレードします。
- ステップ 20** [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 21** [Cluster] 領域で、[Attach] をクリックします。
- ステップ 22** [Individual Baselines by Type] ペインで、[4.0 to 4.1] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 23** [Attach] をクリックします。
- ステップ 24** [Cluster] 領域で、[Scan] をクリックし、クラスタのベースラインへのコンプライアンスをテストします。
- ステップ 25** [Confirm Scan] ウィンドウで、[Upgrades] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 26** [Patches and Extensions] チェックボックスをオフにします。
- ステップ 27** [Scan] をクリックします。
- ステップ 28** [Host Compliance] ペインで、すべてのホストが [Non-Compliant] となっていることを確認し、[Remediate] をクリックします。
- ステップ 29** [Remediation Selection] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 30** [I agree to the term in the license agreement] オプション ボタンをクリックして、[Next] をクリックします。
- ステップ 31** [ESX 4.1.0 Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 32** [Maintenance Mode Options] 領域で、[Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 33** [Cluster Remediation Options] 画面で、すべてのチェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 34** 修復を開始するには、[Finish] をクリックします。
(注) 修復の経過は、[vSphere Server] ウィンドウの [Recent Tasks] セクションで監視できます。
- ステップ 35** [Confirming Host ESX/ESXi Release] ウィンドウで、左側のペインで各ホストをクリックしてホストのバージョンを確認し、右側のペインの左上隅に 4.1.0, 260247 と表示されていることを確認します。
- ステップ 36** 次のようにして、アップグレードの完了を判断します。
- すべてのホストがアップグレードされている場合、アップグレードは完了です。
 - いずれかのホストがアップグレードされていない場合、アップグレードが必要な各ホストでステップ 42 からステップ 61 を実行します。
- ステップ 37** ホストの IP アドレスを右クリックし、[Enter Maintenance Mode] を選択します。
- ステップ 38** [Confirm Maintenance Mode] ダイアログボックスで、[Yes] をクリックします。

ホストの VM が移行されます。

- ステップ 39 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 40 [Attached Baselines] セクションで、[4.0 to 4.1] ベースラインを右クリックします。
- ステップ 41 ドロップダウン リストで、[Detach Baseline] を選択します。
- ステップ 42 [Detach Baseline from Cluster] ウィンドウで、[Cluster] チェックボックスをオンにし、[Detach] をクリックします。
- ステップ 43 [Update Manager - Attach Baseline] ウィンドウで、[Attach] をクリックして、アップグレードしなかったホストにベースラインを追加します。
- ステップ 44 [Individual Baselines by Type] ペインで、[4.0 to 4.1] チェックボックスをオンにし、[Attach] をクリックします。
- ステップ 45 [Host Compliance] ペインで、すべてのホストが [Non-Compliant] となっていることを確認し、[Remediate] をクリックします。
- ステップ 46 [Remediation Selection] ペインで、[Next] をクリックします。
- ステップ 47 [I agree to the term in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 48 [Next] をクリックします。
- ステップ 49 [ESX 4.1.0 Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 50 [Maintenance Mode Options] 領域で、[Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 51 [Next] をクリックします。
- ステップ 52 [Cluster Remediation Options] 画面で、すべてのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 53 [Next] をクリックします。
- ステップ 54 [Ready to Complete] 画面で、[Finish] をクリックして修復を開始します。
- ステップ 55 修復が完了したら、[Host Compliance] セクションでホストのコンプライアンスを確認します。
- ステップ 56 [Exit Maintenance Mode] ウィンドウの左側のペインで、ホストを右クリックし、[Exit Maintenance Mode] を選択します。
- ステップ 57 [Select Cluster] ウィンドウの左側のペインで、[Cluster] を選択し、クラスタ全体のコンプライアンスをスキャンします。
- ステップ 58 ホストからベースラインを分離し、クラスタに追加します。
 - (注) VSM で show module コマンドを入力し、VEM が正しいビルドで動作していることを確認することによってもアップグレードを確認できます。

これでアップグレードは完了です。

次の作業

[Release 4.1 へのアップグレードの確認](#)、(8 ページ) の手順を完了します。

Release 4.1 へのアップグレードの確認

手順

-
- ステップ 1** 次のコマンドを入力して、ESX ホストのビルド番号を確認します。
- ```
[root@hostname~] # rpm -qa | grep vmkernel | awk -F. '{print $5}'
260247
```
- ステップ 2** 次のコマンドを入力して、ESXi ホストのビルド番号を確認します。
- ```
~ # vmware -v
VMware ESXi 4.1.0 build-260247
```
- ステップ 3** 次のコマンドを入力して、Cisco Nexus 1000V のアップグレードを確認します。
- ```
switch# show module
a) VSM で次のコマンドを入力します。
switch# show module
b) VEM で次のコマンドを入力します。
~ # vem status

~ # vemcmd show card
```
- 

# VMware Release 4.0/4.1/5.0 から VMware Release 5.1 へのアップグレード

## VMware Release 4.0/4.1/5.0 から VMware Release 5.1 へのアップグレード

VMware Release 4.0/4.1/5.0 から VMware Release 5.1 にアップグレードする手順は、次のとおりです。

### 手順

- 
- ステップ 1** [vCenter Server の Release 5.1 へのアップグレード](#)
- ステップ 2** [vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード](#), (11 ページ)
- ステップ 3** [VMware Release 5.1 用にカスタマイズされた ISO の拡張](#), (12 ページ)
- ステップ 4** [ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード](#), (12 ページ)
- ステップ 5** [ビルド番号およびアップグレードの確認](#), (14 ページ)
-



## vCenter Server の Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、vCenter Server 5.0 および vCenter Server 5.0 Update 1 にも適用されます。

### はじめる前に

- ESXi 5.1 のイメージと Cisco Nexus 1000V の現行のリリース イメージが含まれているアップグレード ISO ファイルをダウンロードします。
- 正しい VIB バージョン、VEM バンドル、ホストビルド、vCenter Server、および Update Manager のバージョンを確認するには、『*Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information*』を参照してください。

### 手順

**ステップ 1** VMware vSphere 5.1 のインストール ファイルの場所に移動します。

(注) ISO イメージがある場合は、ホストにマウントする必要があります。

- ステップ 2 [autorun] をダブルクリックします。
- ステップ 3 [VMware vCenter Installer] ウィンドウで、[vCenter Server] をクリックします。
- ステップ 4 [Install] をクリックします。
- ステップ 5 言語を選択して、[OK] をクリックします。
- ステップ 6 [Next] をクリックします。
- ステップ 7 [Patent Agreement] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 [License Agreement] ウィンドウで、[I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 9 [Next] をクリックします。
- ステップ 10 [Database Options] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 11 [Upgrade existing vCenter Server database] オプション ボタンをクリックし、[I have taken a backup of the existing vCenter Server database and SSL certificates in the folder: C:\ProgramData\VMware\VMware VirtualCenter\SSL\.] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 12 Windows の [Start] メニューで [Run] をクリックします。
- ステップ 13 vCenter Server データベースが格納されたフォルダの名前を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 14 親フォルダ (SSL) のコピーをバックアップとしてデスクトップにドラッグします。
- ステップ 15 インストーラ プログラムに戻ります。
- ステップ 16 [Next] をクリックします。
- ステップ 17 [vCenter Agent Upgrade] ウィンドウで、[Automatic] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 18 [Next] をクリックします。
- ステップ 19 [vCenter Server Service] 画面で、[Use SYSTEM Account] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 20 [Next] をクリックします。
- ステップ 21 ポートの設定を確認し、[Next] をクリックします。
- ステップ 22 [vCenter Server JVM Memory] 画面で、ホストの数に応じて、適切なメモリ オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 23 [Next] をクリックします。
- ステップ 24 [Install] をクリックします。
- ステップ 25 [Finish] をクリックします。  
これで vCenter Server のアップグレードが完了しました。
- ステップ 26 VMware vSphere Client を ESXi 5.1 にアップグレードします。
- ステップ 27 VMware vSphere Client を開きます。
- ステップ 28 [Help] メニューから [About VMware vSphere] を選択します。
- ステップ 29 vSphere Client と VMware vCenter Server の両方がバージョン VMware 5.1 であることを確認します。
- ステップ 30 [OK] をクリックし、VMware vSphere Client を終了します。

## 次の作業

[vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード](#)、(11 ページ) の手順を完了します。

## vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、vCenter Update Manager 5.0 および vCenter Update Manager 5.0 Update 1 にも適用されます。

### はじめる前に

vCenter Server が VMware ESXi 5.1 にアップグレードされていること。

### 手順

- ステップ 1 ローカル ドライブで、[VMware-UpdateManager] をダブルクリックします。
- ステップ 2 言語を選択して、[OK] をクリックします。  
Update Manager Installer が開きます。
- ステップ 3 [OK] をクリックして 5.1 にアップグレードします。
- ステップ 4 [Next] をクリックして開始します。
- ステップ 5 [Patent Agreement] で [Next] をクリックします。
- ステップ 6 [I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 7 [Next] をクリックします。
- ステップ 8 [VMware vCenter Server Information] 領域で、IP アドレスとユーザ名を確認します。
- ステップ 9 [Password] フィールドにパスワードを入力します。
- ステップ 10 [Next] をクリックします。
- ステップ 11 [Next] をクリックします。
- ステップ 12 [Yes, I want to upgrade my Update Manager database] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 13 [Next] をクリックします。
- ステップ 14 Update Manager のポート設定を確認します。
- ステップ 15 [Next] をクリックします。
- ステップ 16 プロキシ設定を確認します。
- ステップ 17 [Next] をクリックします。
- ステップ 18 [Install] をクリックすると、アップグレードが開始されます。
- ステップ 19 [OK] をクリックし、セットアップを完了するにはリブートが必要なことを確認します。

アップグレード中に vSphere Client との接続が切断されます。

- ステップ 20 再接続について [Cancel] をクリックします。
- ステップ 21 [Server Connection Invalid] ダイアログ ボックスで [OK] をクリックします。
- ステップ 22 [Finish] をクリックします。
- ステップ 23 VUM/vCenter Server をリブートします。
- ステップ 24 [Shut Down Windows] ダイアログボックスの [Option] ドロップダウンリストから、[Other (Planned)] を選択し、[comment] フィールドに値を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 25 システムのリブート後、C:\ProgramData\VMware\VMware Update Manager\Logs\ フォルダに移動します。
- ステップ 26 vmware-vum-server-log4cpp ファイルを開きます。
- ステップ 27 [VMware vCenter Server's Plug-in] メニューから、[Manage Plug-ins] を選択します。
- ステップ 28 [Available Plug-ins] で [Download and Install for VMware vSphere Update Manager Extension] をクリックします。

#### 次の作業

[VMware Release 5.1 用にカスタマイズされた ISO の拡張](#)、(12 ページ) の手順を完了します。

## VMware Release 5.1 用にカスタマイズされた ISO の拡張

#### はじめる前に

QLogic の NIC を使用している場合は、該当する NIC 用にカスタマイズされた ISO に含めるドライバをダウンロードします。

#### 手順

VMware 5.1 にアップグレードする ESXi ホストで、VMware 5.1 に存在しない Async ドライバが必要な場合は、ドライバとカスタマイズされた ISO のアップグレード手順について、それぞれのベンダーのマニュアルを参照してください。

#### 次の作業

[ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード](#)、(12 ページ) の手順を完了します。

## ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、ESXi ホスト 5.0 および 5.0 アップデート 1 にも適用されます。

## 手順

- ステップ 1 vSphere Client で、[Home] をクリックします。
- ステップ 2 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 3 [ESXi Image] タブをクリックします。
- ステップ 4 [ESXi Image] ウィンドウの [Import ESXi Image] リンクをクリックします。
- ステップ 5 [Browse] ボタンをクリックし、カスタマイズされたアップグレード ISO イメージに移動します。
- ステップ 6 アップグレードファイルを選択し、[Open] をクリックします。
- ステップ 7 ISO ファイルをインポートするには、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 アップグレード ISO ファイルがアップロードされたら、[Next] をクリックします。
- ステップ 9 **[Baseline Name and Description]** 領域で、ベースラインの名前と説明（オプション）を入力します。
- ステップ 10 [Finish] をクリックします。
- ステップ 11 vSphere Client で、[Home] > [Hosts and Clusters] を選択します。
- ステップ 12 左側のペインで、アップグレードするホストまたはクラスタを選択し、[Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 13 [Attach] をクリックします。
- ステップ 14 [Individual Baselines by Type] 領域で、アップグレードベースラインのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 15 [Attach] をクリックします。
- ステップ 16 [Scan] をクリックします。  
スキャン後、ベースラインが [Non-Compliant] と表示されます。
- ステップ 17 [Confirm Scan] ダイアログボックスで、[Upgrades] チェックボックスをオンにして、[Scan] をクリックします。
- ステップ 18 [Upgrade Details] ウィンドウで、[Compliance State] の値が [Incompatible] であれば、ベースラインに接続されているホストをリポートします。

リポート後、[Compliance State] の値が [Non-Compliant] になります。

- ステップ 19 アップグレードの詳細の確認後、[Close] をクリックします。
- ステップ 20 すべてのホストが [Non-Compliant] となっていることを確認します。
- ステップ 21 [Remediate] をクリックします。
- ステップ 22 [Next] をクリックします。
- ステップ 23 [End User License Agreement] 画面で、[I accept the terms and license agreement] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 24 [Next] をクリックします。
- ステップ 25 [ESXi 5.x Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 26 [Next] をクリックします。
- ステップ 27 [Maintenance Mode Options] 領域で、[Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 28 [Next] をクリックします。
- ステップ 29 [Cluster Remediation Options] ウィンドウで、すべてのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 30 [Next] をクリックします。
- ステップ 31 修復を開始するには、[Finish] をクリックします。
- ステップ 32 ホストのバージョンを確認するには、左側のペインで各ホストをクリックして、右側のペインの左上隅に 5.1 と表示され、バージョン情報が『*Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information*』の内容と一致していることを確認します。
- ステップ 33 VSM で **show module** コマンドを実行し、VEM が正しいビルドで動作していることを確認することによってもアップグレードを確認できます。

---

これでアップグレードは完了です。

#### 次の作業

[ビルド番号およびアップグレードの確認](#)、(14 ページ) の手順を完了します。

## ビルド番号およびアップグレードの確認

### はじめる前に

- VSM および VEM が Cisco Nexus 1000V の現行のリリースにアップグレードされていること。
- vCenter Server が VMware Release 5.0.0 にアップグレードされていること。
- VMware Update Manager が VMware Release 5.0.0 にアップグレードされていること。
- ESX/ESXi ホストが VMware Release 5.0.0 にアップグレードされていること。

## 手順

**ステップ 1** ESXi ホストのビルド番号を確認します。

```
~ # vmware -v
VMware ESXi 5.0.0 build-469512
```

**ステップ 2** Cisco Nexus 1000V のアップグレードを確認します。

```
switch# show module

N1KV-VSM# show mod
Mod Ports Module-Type Model Status
--- ---
1 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V active *
2 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V ha-standby
3 248 Virtual Ethernet Module NA ok
Mod Sw Hw
--- ---
1 4.2(1)SV2(1.1) 0.0
2 4.2(1)SV2(1.1) 0.0
3 4.2(1)SV2(1.1) 3.0
Mod MAC-Address(es) Serial-Num
--- ---
1 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
2 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
3 02-00-0c-00-09-00 to 02-00-0c-00-09-80 NA
Mod Server-IP Server-UUID Server-Name
--- ---
1 10.104.245.152 NA NA
2 10.104.245.152 NA NA
3 10.104.245.140 42064d20-4e52-62d1-e0ee-0b14be4388d6 mn-esxi-5.0-statefull

* this terminal session
```

VMware Release 5.0 へのアップグレードが完了しました。

## VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード

### VMware ESXi 5.0 ステートフル ホストの VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード

#### 手順

**ステップ 1** ESXi 5.0 Patch 01 バンドル (ESXi500-201109001.zip) をホストにコピーします。

**ステップ 2** ホストを ESXi 5.0 Patch 01 にアップグレードします。

```
~ # esxcli software vib update -d /vmfs/volumes/newnfs/MN-patch01/ESXi500-201109001.zip
Installation Result
 Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
 changes to be effective.
 Reboot Required: true
 VIBs Installed: VMware_bootbank_esx-base_5.0.0-0.3.474610,
 VMware_locker_tools-light_5.0.0-0.3.474610
 VIBs Removed: VMware_bootbank_esx-base_5.0.0-0.0.469512,
 VMware_locker_tools-light_5.0.0-0.0.469512
 VIBs Skipped: VMware_bootbank_ata-pata-amd_0.3.10-3vmw.500.0.0.469512,
 VMware_bootbank_ata-pata-atiixp_0.4.6-3vmw.500.0.0.469512,
 VMware_bootbank_scsi-qla4xxx_5.01.03.2-3vmw.500.0.0.469512,
 VMware_bootbank_uhci-usb-uhci_1.0-3vmw.500.0.0.469512
```

## CLI の使用による ESXi 5.1 ホスト ソフトウェアのインストール

VMware のパッチまたはアップデートを互換性のある VEM ソフトウェアと共にインストールして、Cisco Nexus 1000V ESXi ホストをアップグレードすることができます。

#### はじめる前に

- vCLI を使用している場合は、次の項目を確認します。
  - VMware vCLI がダウンロードおよびインストールされている。vCLI のインストールについては、VMware vCLI のマニュアルを参照してください。
  - vCLI がインストールされている場合、リモート ホストにログイン済みである。





(注) vSphere Command-Line Interface (vSphere CLI) のコマンドセットを使用すると、ESXi システムに対して一般的なシステム管理コマンドを、それらのシステムにネットワークでアクセスできる任意のマシンから入力できます。また、ほとんどの vSphere CLI コマンドでは、vCenter Server システムに対してコマンドを入力し、その vCenter Server システムが管理している任意の ESXi システムをコマンドの対象にすることもできます。ESXi にはサービスコンソールが含まれていないため、ESXi ホストでは特に vSphere CLI コマンドが役に立ちます。

- **esxupdate** コマンドを使用する場合は、ESX ホストにログイン済みである。
- 『Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information』で互換性のあるバージョンを確認する。
- ESXi ホストのソフトウェアと VEM ソフトウェアのインストールファイルが /tmp ディレクトリにコピー済みである。
- インストールする ESXi と VEM のソフトウェア ファイルの名前がわかっている。

## 手順

**ステップ 1** VEM ビットをダウンロードし、ローカル ホストにコピーします。

**ステップ 2** 使用するアップグレード方法を判断します。

- vCLI を使用する場合は、**esxcli** コマンドを入力して、ESXi と VEM のソフトウェアを同時にインストールします。

(注) **esxcli software vib install** コマンドを使用する場合は、各ホストにログインしてこのコマンドを入力する必要があります。絶対パスが指定されていない場合、ESXi 5.1 では VIB が /var/log/vmware ディレクトリ内にあると想定されます。

**esxcli software vib install -v full-path-to-vib**

この例では、ホストに ESXi 5.1 をインストールする方法を示します。

```
~ # esxcli software vib install -d /var/log/vmware/VEM510-201210150105-BG-release.zip
Installation Result
 Message: Operation finished successfully.
 Reboot Required: false
 VIBs Installed: Cisco_bootbank_cisco-vem-v150-esx_4.2.1.2.1.0-3.1.1
 VIBs Removed:
 VIBs Skipped:

~ # esxcli software vib install -v /var/log/vmware/
Cisco_bootbank_cisco-vem-v150-esx_4.2.1.2.1.0-3.1.1.vib
Installation Result
 Message: Operation finished successfully.
 Reboot Required: false
```

```
VIBs Installed: Cisco_bootbank_cisco-vem-v150-esx_4.2.1.2.1.0-3.1.1
VIBs Removed:
VIBs Skipped:
```

```
~ #
```

ソフトウェアが手動でホストにロードされ、カーネルモジュールがロードされ、実行中のシステム上で VEM Agent が起動します。

### ステップ 3 インストールが成功したことを確認します。

```
~ # vmware -v -l
```

```
VMware ESXi 5.1.0 build-799733
```

```
VMware ESXi 5.1.0 GA
```

```
~ #
```

```
~ # vemcmd show version
```

```
VEM Version: 4.2.1.2.1.0-3.1.1
```

```
VSM Version: 4.2(1)SV2(1.1)
```

```
System Version: VMware ESXi 5.1.0 Releasebuild-799733
```

```
~ # vem status -v
```

```
Package vssnet-esxmn-next-release
```

```
Version 4.2.1.2.1.0-3.1.1
```

```
Build 2
```

```
Date Fri Aug 3 05:11:27 PDT 2012
```

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
VEM modules are loaded
```

| Switch Name | Num Ports | Used Ports | Configured Ports | MTU  | Uplinks              |
|-------------|-----------|------------|------------------|------|----------------------|
| vSwitch0    | 128       | 24         | 128              | 1500 | vmnic2               |
| DVS Name    | Num Ports | Used Ports | Configured Ports | MTU  | Uplinks              |
| switch      | 256       | 14         | 256              | 1500 | vmnic5,vmnic4,vmnic3 |

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
VEM Agent (vemdpa) is running
```

```
~ # esxcli software vib list | grep cisco
```

```
cisco-vem-v150-esx 4.2.1.2.1.0-3.1.1 Cisco PartnerSupported
2012-10-09
```

```
~ #
```

```
~ # vem version -v
```

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
Running esx version -799733 x86_64
```

```
VEM Version: 4.2.1.2.1.0.194-3.1.1
```

```
VSM Version: 4.2(1)SV2(1.1) [build 4.2(1)SV2(1.0.194)]
```

```
System Version: VMware ESXi 5.1.0 Releasebuild-799733
```

```
~ #
```

(注) VEM エージェントが実行されていない場合は、『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide』を参照してください。

### ステップ 4 VSM から次のコマンドを入力して、VEM がアップグレードされたことを確認します。

```
switch# show module
```

| Mod | Ports | Module-Type | Model | Status |
|-----|-------|-------------|-------|--------|
| --- | ----  | -----       | ----- | -----  |

```

1 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V ha-standby
2 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V active *
3 248 Virtual Ethernet Module NA ok
4 248 Virtual Ethernet Module NA ok

Mod Sw Hw

1 4.2 (1) SV2 (1.1) 0.0
2 4.2 (1) SV2 (1.1) 0.0
3 4.2 (1) SV2 (1.1) 4.2 (1) SV2 (1.1) VMware ESXi 5.1.0 Releasebuild-799733 (3.1)
4 4.2 (1) SV2 (1.1) 4.2 (1) SV2 (1.1) VMware ESXi 5.1.0 Releasebuild-799733 (3.1)

Mod MAC-Address(es) Serial-Num

1 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
2 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
3 02-00-0c-00-03-00 to 02-00-0c-00-03-80 NA
4 02-00-0c-00-04-00 to 02-00-0c-00-04-80 NA

Mod Server-IP Server-UUID Server-Name

1 10.104.249.171 NA NA
2 10.104.249.171 NA NA
3 10.104.249.172 7d41e666-b58a-11e0-bd1d-30e4dbc299c0 10.104.249.172
4 10.104.249.173 17d79824-b593-11e0-bd1d-30e4dbc29a0e 10.104.249.173

```

\* this terminal session  
switch#

(注) 上のコマンド出力の強調表示されているテキストから、アップグレードが成功したことがわかります。

**ステップ 5** 次のいずれかを実行します。

- インストールが成功した場合は、インストール手順はこれで完了しているため、何もする必要がありません。
- そうでない場合は、『*Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide*』の「*Recreating the Cisco Nexus 1000V Installation*」を参照してください。

これで手順は完了です。

# VMware ESX イメージおよび Cisco Nexus 1000V VEM イメージによるアップグレード ISO の作成

## はじめる前に

- Windows プラットフォームに VMware PowerCLI をインストールします。詳細については、『*vSphere PowerCLI Installation Guide*』を参照してください。
- VMware PowerCLI がインストールされているのと同じ Windows プラットフォームで、次のいずれかを実行します。
  - ESX depot (.zip ファイル) をローカル ファイルパスにダウンロードします。
  - VEM オフラインバンドル (.zip ファイル) をローカル ファイルパスにダウンロードします。



(注) 次の手順では、ESX depot を C:\VMware-ESXi-5.0.0-469512-depot.zip、VEM バンドルを C:\VEM500-20110822140-BG.zip としてそれぞれ使用できるものとします。

## 手順

**ステップ 1** VMWare PowerCLI アプリケーションを起動します。

**ステップ 2** vCenter Server に接続します。

```
[vSphere PowerCLI] > Connect-VIServer 192.0.2.1 -User Administrator -Password XXXXX
```

**ステップ 3** ESX depot をロードします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ESXSoftwareDepot c:\vmware-ESXi-5.1.0-depot.zip
```

**ステップ 4** イメージプロファイルを表示します。

```
[vSphere PowerCLI] > Get-ESXImageProfile
```

| Name                       | Vendor       | Last Modified   | Acceptance Level |
|----------------------------|--------------|-----------------|------------------|
| ESXi-5.1.0-799733-no-tools | VMware, Inc. | 8/19/2011 1:... | PartnerSupported |
| ESXi-5.1.0-799733-standard | VMware, Inc. | 8/19/2011 1:... | PartnerSupported |

**ステップ 5** ESX 標準イメージプロファイルをコピーします。

(注) イメージプロファイルは通常、読み取り専用形式になっています。VEM イメージを追加する前に、イメージプロファイルをコピーする必要があります。

```
[vSphere PowerCLI] > New-ESXImageProfile -CloneProfile ESXi-5.0.0-469512-standard -Name n1kv-Image
```

| Name       | Vendor       | Last Modified   | Acceptance Level |
|------------|--------------|-----------------|------------------|
| n1kv-Image | VMware, Inc. | 8/19/2011 1:... | PartnerSupported |

**ステップ 6** Cisco Nexus 1000V VEM オフラインバンドルをロードします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ExsSoftwareDepot C:\ VEM510-201210150105-BG-release.zip
```

```
Depot Url
```

```

```

```
zip:C:\Users\Administrator\Documents\ VEM510-201210150105-BG-release.zip?in...
```

**ステップ 7** nlkv-vib パッケージがロードされていることを確認します。

```
[vSphere PowerCLI] > Get-ExsSoftwarePackage -Name cisco*
```

| Name               | Version           | Vendor | Release Date |
|--------------------|-------------------|--------|--------------|
| cisco-vem-v150-esx | 4.2.1.2.1.0-3.0.1 | Cisco  | 1/21/2012... |

**ステップ 8** nlkv-package をコピーされたイメージプロファイルにバンドルします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ExsSoftwarePackage -ImageProfile nlkv-Image -SoftwarePackage cisco-vem-v140-esx
```

| Name       | Vendor       | Last Modified   | Acceptance Level |
|------------|--------------|-----------------|------------------|
| nlkv-Image | VMware, Inc. | 1/24/2012 5:... | PartnerSupported |

**ステップ 9** コピーしたイメージプロファイルのすべての VIB を一覧表示して、Cisco VIB が表示されることを確認します。

```
[vSphere PowerCLI]> $img = Get-ExsImageProfile nlkv-Image
```

```
[vSphere PowerCLI]> $img.vibList
```

| Name               | Version                        | Vendor | Release Date |
|--------------------|--------------------------------|--------|--------------|
| net-ixgbe          | 2.0.84.8.2-10vmw.500.0.0.46... | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-hpt3x2n   | 0.3.4-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| ehci-ehci-hcd      | 1.0-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-atiixp    | 0.4.6-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-megaraid2     | 2.00.4-9vmw.500.0.0.469512     | VMware | 8/19/2011... |
| uhci-usb-uhci      | 1.0-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| net-r8168          | 8.013.00-3vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| ohci-usb-ohci      | 1.0-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-qla4xxx       | 5.01.03.2-3vmw.500.0.0.469512  | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-sil680    | 0.4.8-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-megaraid-sas  | 4.32-1vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-aic79xx       | 3.1-5vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-amd       | 0.3.10-3vmw.500.0.0.469512     | VMware | 8/19/2011... |
| net-bnx2           | 2.0.15g.v50.11-5vmw.500.0.0... | VMware | 8/19/2011... |
| misc-drivers       | 5.0.0-0.0.469512               | VMware | 8/19/2011... |
| sata-ahci          | 3.0-6vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-fnic          | 1.5.0.3-1vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-pdc2027x  | 1.0-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-hpsa          | 5.0.0-17vmw.500.0.0.469512     | VMware | 8/19/2011... |
| sata-sata-sil      | 2.3-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| net-igb            | 2.1.11.1-3vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| net-e1000e         | 1.1.2-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| net-forcedeth      | 0.61-2vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| sata-ata-piix      | 2.12-4vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-qla2xxx       | 901.k1.1-14vmw.500.0.0.469512  | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-adp94xx       | 1.0.8.12-6vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| net-sky2           | 1.20-2vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| cisco-vem-v150-esx | 4.2.1.2.1.0-3.0.1              | Cisco  | 1/21/2012... |

|                      |                                |        |              |
|----------------------|--------------------------------|--------|--------------|
| ipmi-ipmi-msghandler | 39.1-4vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| net-be2net           | 4.0.88.0-1vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| esx-base             | 5.0.0-0.0.469512               | VMware | 8/19/2011... |
| ipmi-ipmi-si-driv    | 39.1-4vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-megaraid-mbox   | 2.20.5.1-6vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| net-nx-nic           | 4.0.557-3vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| sata-sata-promise    | 2.12-3vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-ips             | 7.12.05-4vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-lpfc820         | 8.2.2.1-18vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-cmd64x      | 0.2.5-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| sata-sata-svw        | 2.3-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-via         | 0.3.3-2vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| esx-tboot            | 5.0.0-0.0.469512               | VMware | 8/19/2011... |
| misc-cnic-register   | 1.1-1vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| net-s2io             | 2.1.4.13427-3vmw.500.0.0.46... | VMware | 8/19/2011... |
| net-e1000            | 8.0.3.1-2vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| block-cciss          | 3.6.14-10vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| net-enic             | 1.4.2.15a-1vmw.500.0.0.469512  | VMware | 8/19/2011... |
| net-bnx2x            | 1.61.15.v50.1-1vmw.500.0.0.... | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-mpt2sas         | 06.00.00.00-5vmw.500.0.0.46... | VMware | 8/19/2011... |
| sata-sata-nv         | 3.5-3vmw.500.0.0.469512        | VMware | 8/19/2011... |
| ata-pata-serverworks | 0.4.3-3vmw.500.0.0.469512      | VMware | 8/19/2011... |
| net-cnic             | 1.10.2j.v50.7-2vmw.500.0.0.... | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-mptsas          | 4.23.01.00-5vmw.500.0.0.469512 | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-aacraid         | 1.1.5.1-9vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| tools-light          | 5.0.0-0.0.469512               | VMware | 8/19/2011... |
| ima-qla4xxx          | 2.01.07-1vmw.500.0.0.469512    | VMware | 8/19/2011... |
| ipmi-ipmi-devintf    | 39.1-4vmw.500.0.0.469512       | VMware | 8/19/2011... |
| net-tg3              | 3.110h.v50.4-4vmw.500.0.0.4... | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-bnx2i           | 1.9.1d.v50.1-3vmw.500.0.0.4... | VMware | 8/19/2011... |
| net-r8169            | 6.011.00-2vmw.500.0.0.469512   | VMware | 8/19/2011... |
| scsi-mptspi          | 4.23.01.00-5vmw.500.0.0.469512 | VMware | 8/19/2011... |

**ステップ 10** イメージプロファイルを ISO ファイルにエクスポートします。

```
[vSphere PowerCLI]> Export-ExsImageProfile -ImageProfile nlkv-Image -FilePath
C:\nlkv15-esx50.iso -ExportToIso
```